

広報

ぼし

キラキラ★たまみず

平成25年9月20日
第24号

発行 [玉水まちづくり協議会]

発行責任者：会長 佐古田 直實
連絡先： Fax(079)506-3163

城北地区の良さを再発見!!



[玉水ゆり園内にある「たまみず」]

熊谷の石くど古墳では、入り口が南東の方角にあることや、玉水ゆり園の中に「たまみず」があること、沢田の小林寺には三蔵法師の聖骨塔が祀つてあることなど、ふだん何気なく目にしているものの中にも知らないことがたくさんあって驚かされました。

この感動を地域住民の方々にもお伝えしたいと願い、地図作りに励んでいます。平成25年度中には完成させ、皆様のお手元にお届けいたしますので、お楽しみに。

また、「考える会」では、ホタルの観賞会や星空観察会など、子どもたちにも楽しんでもらえる企画を立ち上げています。参加はもちろん、これらの企画に参画したいと考えておられる方は、ぜひとも加わっていただきますようにお願いします。



[小林寺には、
三蔵法師の聖骨塔が祀ってある。]

「玉水まちづくりを考える会」の開催は、
○日 時 原則として、毎月1日の午後7時30分～9時30分
○場 所 玉水会館 (たくさんのご参加をお待ちしています。)

8/24(土) 玉水会館 防火講習会 行われる

篠山市消防本部の西井 満様を講師に迎えて、玉水会館運営委員会主催による「防火講習会」が、行われました。あいにくの雨天のため避難や消火器の実技訓練はできませんでしたが、たばこの吸殻の始末やコンロ、ストーブの使用について気をつけることのお話を聞きました。

また、消火器の正しい使い方や火災を発見したときの対処法なども学ぶことができました。避難するときは、燃えている部屋の戸は閉めておくと逃げる時間がかせげるという指摘は強く心に残っています。火を出さないことは当然ですが、火災に出会ったときはあわてず落ち着いて行動することが大切だということを再認識させてもらった講習会でした。



[講習会講師の西井 満様のお話です。]

〔今後の予定をお知らせします。どの活動にも参加できますので、皆様のご参加をお待ちしています。〕

○土壤づくり講習会

日 時 平成25年10月1日 (火) 19:30より
場 所 玉水会館

前号でお知らせしました通り、「土壤づくり講習会」を行います。たくさんの方々のご参加を望んでいます。

[講師紹介] 西山 雄太氏

土の再生や保全などに取り組むための「リビングソイル研究所」を設立し、土の再生による様々な社会問題の解決にご尽力されています。

また、日本調理製菓専門学校の講師を始め、国土交通省河川敷の管理指導やマイファームアカデミー講師、伊勢小学校食育菜園講師なども歴任されています。



[講習会に先立ち、西山 雄太氏のお考えを一部紹介します。]

西山 雄太氏の指先は、常に土で真っ黒。どこでも地面をほじくり返しては、すぐった土の匂いを嗅ぎ、ぶつぶつとつぶやく。「どんなに力チカチになつた土の地面でも、雑草で荒れ果てた田畠でも、上につくっていくことで表土は良くなっていくんです。土が良くなれば、植物はちゃんと育つんです。」

紙面の都合上、ほんの一部しか紹介できませんが、もっとくわしく聞きたい方やどんな方法で土を再生されているのかなどを知りたい方は、ぜひご参加下さい。お待ちしています。

●城北地区親睦運動会

日 時 平成25年10月27日（日）9:00より

場 所 城北畠小学校の運動場

今年度も、和太鼓の演奏を予定しています。運動会はもちろんのこと、和太鼓の演奏もお楽しみ下さい。

●三世代交流グランドゴルフ大会

日 時 平成25年11月2日（土）9:00より

場 所 城北畠小学校の運動場

残念ながら昨年と一昨年は、雨のために体育館での競技となりました。

今年は、好天の下、運動場で競技ができますように祈っています。景品や昼食も準備していますので、ご参加下さい。



●城北地区 人権・同和教育研究大会

日 時 平成25年11月10日（日）19:30より

場 所 玉水会館



●城北畠小学校オーブンスクール

日 時 平成25年11月22日（金）9:00より

場 所 城北畠小学校

♥「移送サービス」についてのアンケート実施のお願い

玉水まちづくり協議会では、高齢者の方々や毎日の移動に困っておられる方のための「移送サービス」について、その解決に向けた方策の検討を行っています。

つきましては、「移送サービス」についてのアンケートを実施します。この広報にはさみ込んであるアンケート用紙にご記入いただき、自治会長さんにご提出下さい。直接、玉水会館にお持ちいただいても結構です。よろしくお願ひいたします。

郡家子ども会による

『ペットボトルを使ったキャップ・アート』 が完成



[篠山市民センターの北西地点に、
道路に面して立ててあります。]

郡家子ども会では、この4月より、郡家自治会の方々のご支援とご協力により、『ペットボトルキャップ』を合計9,125個集めることができました。ありがとうございました。

そのペットボトルキャップを利用して環境啓発看板（キャップ・アート）を作成しました。9,125個のうち、使用した個数は1,152個でした。描いた作品は、篠山市のアイドル「まるいの君」と「クリン草」、「青空」です。

この看板には、**子供の安全と自然環境の保護**の願いが込められています。そのようなまちづくりの一助になればうれしく思います。

ペットボトルキャップの回収について

郡家子ども会では、ペットボトルキャップの回収は一旦終了させていただくことがあります。

なお、城北畑小学校の児童会では、今年度よりキャップの回収事業を始められました。郡家子ども会でも協力するべく、郡家研修センター前に《回収ボックス》を設置いたしました。たくさん集まりますように、ご協力をよろしくお願ひいたします。

〈回収に際し、お願いしたいこと〉

前回の回収で、洗ってないものや異物がついたままのものが見受けられました。

お手数をおかけしますが、**一度洗ってから回収ボックスに入れていただき**ますようによろしくお願ひいたします。



[完成した看板に満足そうな郡家子ども会の皆さん。]